

無料

2026年度 前期

たいし塾

開催場所：四天王寺大学

テーマ「人物で読む室町時代」— 動乱と文化の中世 —

時間：13時30分～15時00分

室町時代は、南北朝の動乱や応仁の乱など政治的混迷が続く一方で、能や禅文化に代表される豊かな精神文化が開花した時代でもあります。本講座では、足利義詮や後村上天皇といった政治の担い手から、一休宗純、世阿弥などの文化・宗教の担い手まで、多様な人物を取り上げます。彼らの生き方や思想、相互の関係性を丁寧に読み解くことで、権力のあり方や正統性の問題、さらに動乱の中で文化が成熟していく過程を考察し、室町時代の立体的な歴史像に迫ることを目指します。

6/6 土

講座No.

A

▶ 一休宗純 — 孤高の精神とその生涯 —

社会学部/社会学科 藤谷 厚生 教授

室町期の禅僧・一休宗純の生涯と逸話を概観し、公案禅批判や在俗布教の姿勢を検討してみます。特に著述である『般若心経解』や道歌を読み解き、平易な言語による仏教理解とその思想的特色を学びます。



6/20 土

講座No.

B

▶ 世阿弥 — 『風姿花伝』に学ぶ“花”のこころ —

社会学部/社会学科 藤谷 厚生 教授

能楽を大成した世阿弥の生涯をたどり、その人となり魅力を学びます。代表作『風姿花伝』を手がかりに、彼独自の「花」の考え方や芸の工夫の特質を読み解き、観る人の心を動かす芸能の「面白さ」を考えます。



7/4 土

講座No.

C

▶ 足利義詮 — 2代目足利将軍の実像 —

社会学部/社会学科 田中 誠 講師

足利義詮は、室町幕府初代将軍足利尊氏の子で、幕府最盛期を築いた義満の父ですが、有名な人物ではありません。義詮の生涯について北朝・幕府の政治史を中心に追究し、人物像にせまります。



7/18 土

講座No.

D

▶ 後村上天皇 — 2代目南朝天皇の実像 —

社会学部/社会学科 田中 誠 講師

後村上天皇は後醍醐天皇皇子で、足利義詮と同時代の人物です。戦前は著名でしたが、現在はさほど知られていません。南朝からみた南北朝時代史の一齣を紹介してみたいと思います。

